

2023年12月21日
商工中金

地域の暮らしを支え、まちづくりに貢献するミタニ建設工業株式会社様を 高知銀行と協調し、ポジティブ・インパクト・ファイナンスにてサポート

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献していきます。

商工中金（高知支店）は、ミタニ建設工業株式会社様（本社：高知県高知市、代表者：三谷 剛平様）に対し、高知銀行と協調して、サステナブル経営に必要な資金1億円を融資しました。本融資については、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。また、本件は、商工中金と高知銀行が2023年2月に締結した「サステナブルファイナンス業務における連携・協力に関する覚書」に基づき実行した第1号案件となります。

同社は、1956年創業の総合建設業者です。建築、土木、舗装の主力3部門のほか、地域エネルギー事業や食品製造業にも参入し、経営基盤を強化。また、現場での廃棄物削減の取組みや再生材の利用など、環境経営にも積極的に取り組んでいます。

今回同社は、中小企業版 SBT（※1）認証の取得や働きやすい職場環境の整備等の取組みを通じて、一層の成長を図るため、サステナビリティに関する KPI（※2）を設定。環境経営を通じて、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。

（※1）SBT (Science Based Targets) とはパリ協定が求める水準と整合した温室効果ガス排出削減目標。

（※2）同社 KPI 詳細は、商工中金 HP 掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金を高知銀行と協調してポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【ミタニ建設工業株式会社の概要】

所在地	高知県高知市針木東町27番28号	資本金	2,000万円
代表者	三谷 剛平 様	従業員数	172名（2023年9月時点）
業種	総合建設業	創業	1956年8月

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



(※)「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして(株)日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

